

ArtemiS SUITE  
Project

Code 50610

# APR 610 TPA Data Acquisition

ArtemiS SUITEの TPA Data Acquisition (データ収集) を用いて、Recorder (APR 040が必要) で TPA Project (APR 620が必要) に必要となる伝達関数を迅速かつ確実に測定できます。

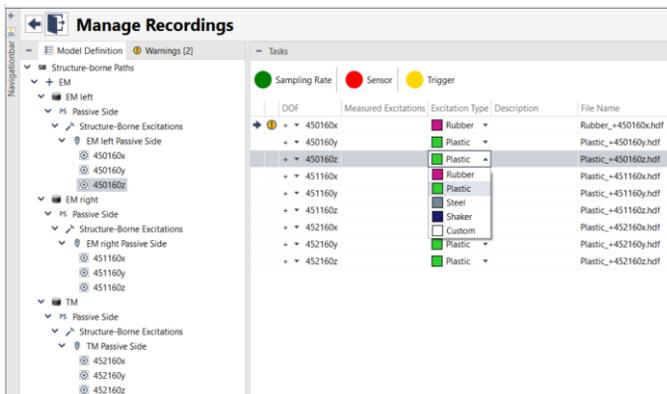
# 概要

## APR 610 TPA Data Acquisition

Code 50610

TPA Data Acquisition は、ArtemiS SUITE の Recorder を用いて、TPA Project に必要な伝達関数の確実かつ直感的な測定を可能にします。測定点ライブラリ、TPA Project のモデルツリー、3Dモデルを用いて、測定条件を設定し、測定を行うことができます。

APR 610は経験の浅いユーザーをサポートします。様々な視覚的なアシスト機能でセットアップ～測定実行まで手順全体をガイドします。測定ポイントライブラリ、TPA Project のモデルツリー、そして3Dモデルにより、すべてのステップを直感的に実行できます。



## 主なフィーチャー

TPA Project (APR 620が必要) の為の伝達関数測定

測定ポイントライブラリ (ARP Framework に付属) とオプションの3Dモデルを使用して、測定ポイントの定義とセンサーの接続を容易に可視化、支援します。

測定セットアップに誤った設定がないか自動チェック

セットアップと測定をガイダンス

測定メソッド

- 構造伝搬測定
- ボリュームソース測定
- スピーカー測定

Recorder (APR 040が必要) のシームレスな統合により、フロントエンドの統合が容易

3Dモデルとモデルツリーを相互接続し、測定セットアップを直感的に設定し、確実に測定を実行

HEAD acoustics フロントエンドの簡単な設定

## アプリケーション

- 専門知識がなくても TPA Project に必要な伝達関数を簡単にストレスフリーで取得

# 詳細

## 伝達経路測定

測定の為の設定は、測定点ライブラリ、3Dモデル、モデルツリーを用いて行います。構造伝搬測定の為に、ハンマー、レーザー、入力点、センサー位置を直感的に調整できます。同様に、空気伝搬測定の為にマイクロホンと体積速度音源の位置設定も行うことができます。

すべてのプレゼンテーションオプションが相互接続されているため、ユーザーは大規模なモデルでも全体を完全に俯瞰することができます。例えば、ユーザーが3Dモデル内の測定点をクリックすると、対応する位置がモデルツリーに表示されます。個々の調整は1か所で行えば自動的に反映されます。

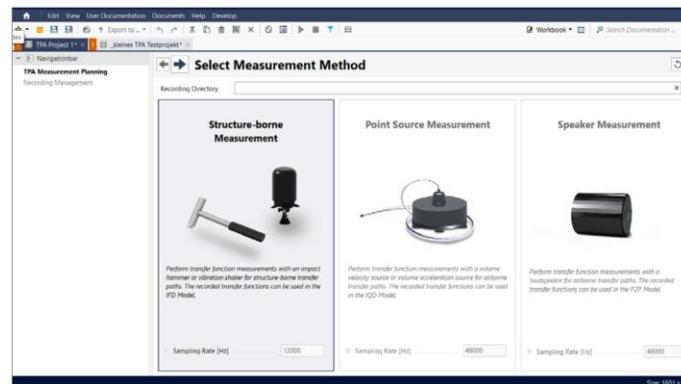
TPA Data Acquisition は、プロセスをステップバイステップでガイドします。測定プロセスを簡素化する為には様々な方法が利用可能です。

- ▶ インパクトハンマーやシェーカーを用いた構造伝搬測定。測定された伝達関数は、IFD(間接入力同期)モデルで利用します。
- ▶ 体積速度音源または体積加速度源測定による空気伝搬経路の為の音源測定。測定された伝達関数は、IQD(間接体積速度同期)モデルで利用できます。
- ▶ スピーカによる空気伝搬経路の測定。測定された伝達関数は、P2P(空気減衰同期)モデルで利用できます。

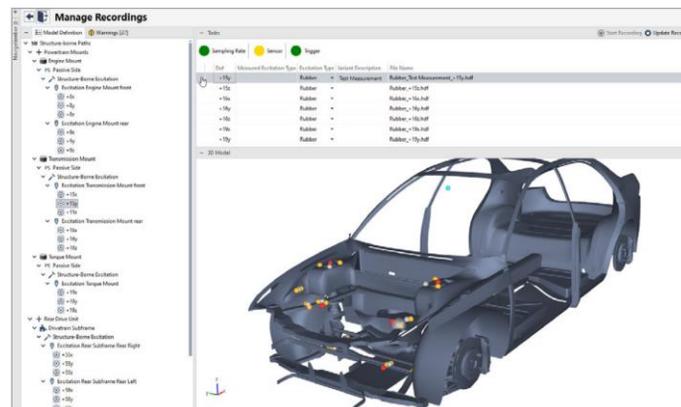
Recorder はすべての測定をシームレスに実行します。3Dモデル、測定ポイントライブラリ、モデルツリーにより、HEAD acoustics のフロントエンドを迅速かつ簡単に設定することができます。センサーの欠落や誤接続はすぐに表示されます。また、測定設定全体を3Dモデルで目視確認できるため、いつでも調整が可能です。



Recorder を用いた測定セットアップ



測定メソッド



Record 管理

異なるハンマーチップを選択でき、測定ごとにハンマーの位置と向きが3Dモデルとモデルツリーに表示されるため、実際の測定を迅速かつ安全に行うことができます。伝達関数測定が成功すると、ツリー構造で自動的に可視化されます。さらに、伝達関数とコヒーレンスの図が表示され、測定を検証することができます。完了した測定値は、タイプと(オプションの)コメントとともにモデルツリーにクリアに表示されます。

## HEAD acoustics が推奨するフロントエンド

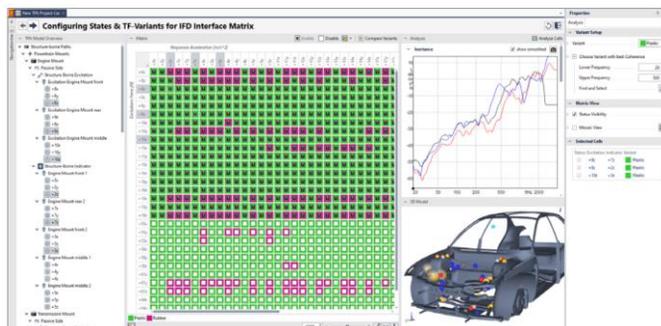
- › HEADlab  
多チャンネルフロントエンドシステム
- › labCOMPACT  
コンパクトモジュールシステム
- › Squadriga III  
モバイル 8チャンネル録音再生システム
- › HMS V  
アーティフィシアルヘッド測定システム
- › HSU III.2  
ヘッドショルダーユニット

## 要件：

**APR Framework (Code 50000)**

**APR 620 (Code 50620)**

**APR 040 (Code 50040)**



測定データは TPA Project で直接処理されます。

## 推奨ハードウェア

- › 構造伝搬音：インパクトハンマーまたはシェーカー、必要数の加速度センサー、レシーバー 1 つ以上
- › 空気伝搬音：体積流量源またはスピーカー(HXL)、必要数のマイクロホン、レシーバー 1 つ以上

## ソフトウェア要件

- › APR 040  
Recorder
- › APR 620  
TPA Project

## 推奨ソフトウェア

- › PreSense  
NVH 評価用インタラクティブシミュレーター
- › Prognose  
バイノーラル伝達経路合成(BTPS) ソフトウェア



## お問い合わせ

〒240-0005 神奈川県横浜市保土ヶ谷区神戸町 134  
横浜ビジネスパークウエストタワー 8F

電話： 045-340-2236  
Eメール： [headjapan@head-acoustics.com](mailto:headjapan@head-acoustics.com)  
ウェブサイト： [www.head-acoustics.com](http://www.head-acoustics.com)